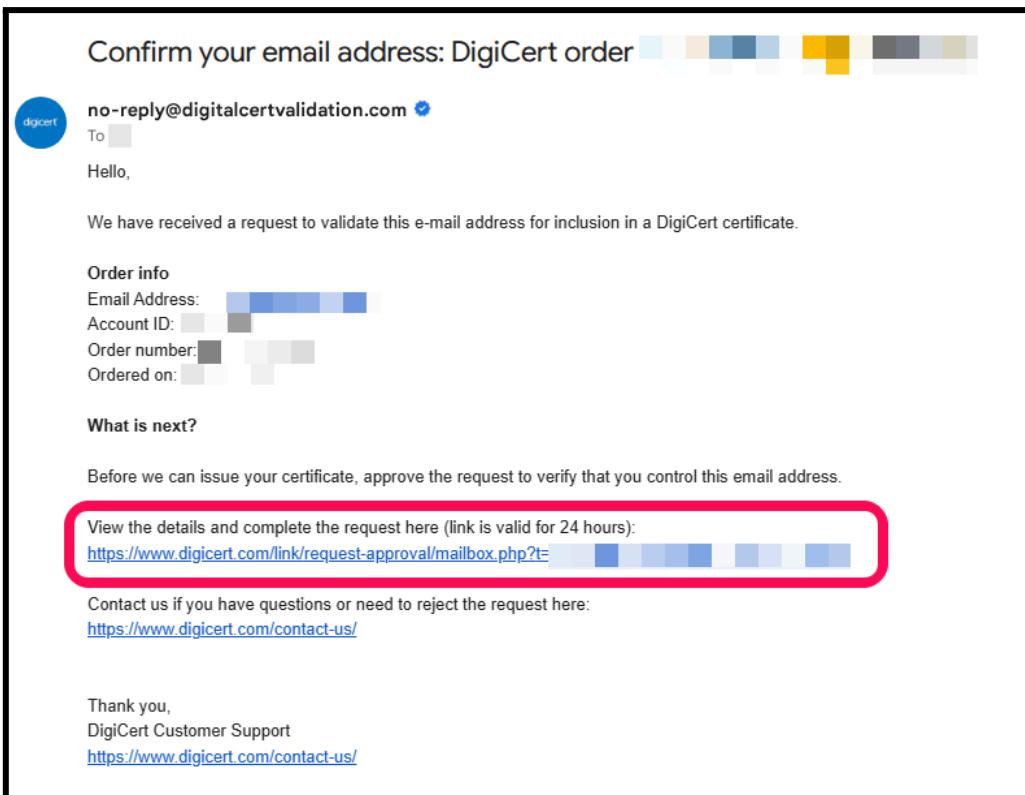


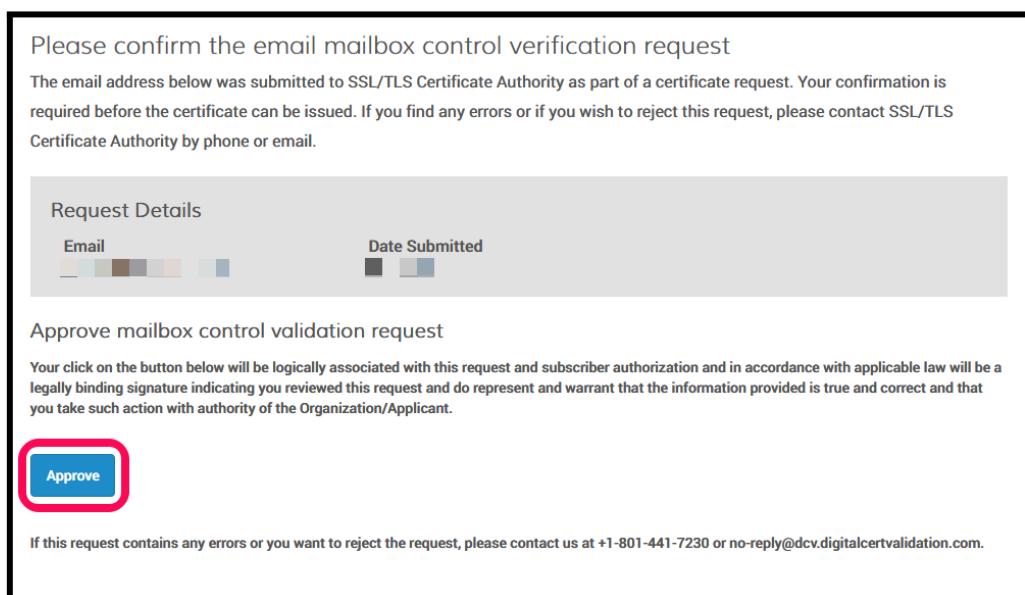
## デジサート Secure Email for Individual Mailbox 証明書取得手順

1. 最初に以下のようなメールがご利用になられるメールアドレスに届きます。



「View the details and complete the request here (link is valid for 24 hours):」の下のリンクをクリックして、表示される以下のサイトで「Approve」をクリックしてください。  
※メール内のリンクは受信後24時間以内という期限がございますのでご注意ください。

24時間経過した場合は、「リンクの有効期限が切れているか、注文が承認済みです」というメッセージが表示されます。その際は、販売サイトの[お問い合わせ]からご連絡いただけますでしょうか。認証メールを再送いたします。

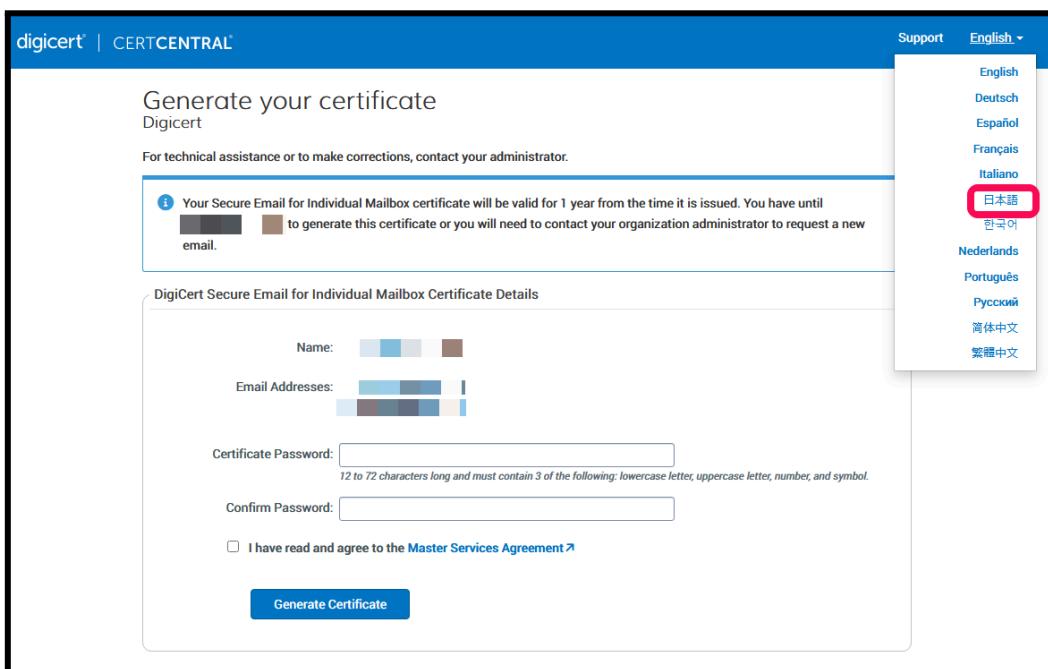


2. 次に以下のメールがご利用になられるメールアドレスに届きます。



3. メール内のリンクをクリックしてください。Webブラウザが起動します。

初期画面は英語表示となっています。  
右上のメニューから日本語に変更してもらうことができます。



画面の”名前”、”Eメールアドレス”に間違いがないかご確認ください。

例) 名前: お申込みいただいたメールアドレス  
Eメールアドレス: お申込みいただいたメールアドレス  
お申込みいただいたメールアドレス

4. 「証明書パスワード」と「パスワードの確認」にパスワードを入力します。

このパスワードは任意の値をご入力いただけますが、証明書をクライアント環境にインストールする時に使用します。  
パスワードを忘れる証明書をインストールできませんのでご注意ください。

## 5. マスターサービス契約を確認し、「同意する」をチェックします。

「証明書を生成する(Generate Certificate)」を押下します。  
完了画面に変わるまでそのままお待ちください。



## 6. 証明書ファイルのダウンロードの完了

以下の画面に変わりましたら証明書ファイルの取得は完了です。  
[お申込みいただいたメールアドレス.p12]というファイル名で証明書ファイルが  
パソコンにダウンロードされたことをご確認ください。  
※p12ファイルは pfxファイル(PKCS#12形式)です。

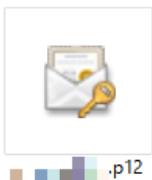


こちらの画面にならなくても、p12ファイルがダウンロードされていれば完了です。  
ブラウザは閉じていただいて問題ありません。

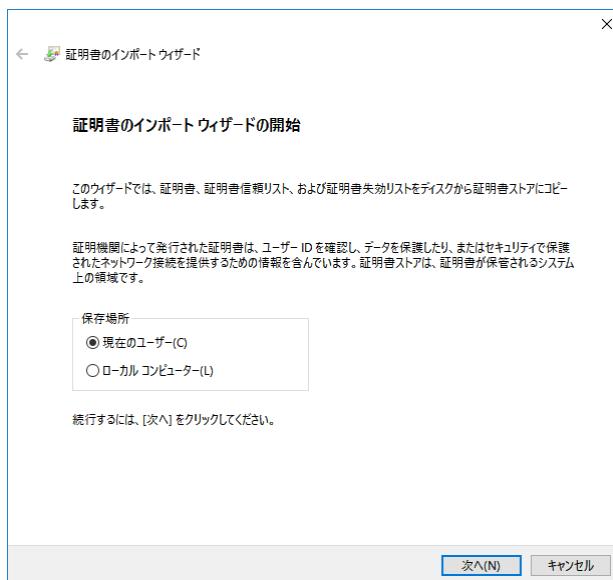
ダウンロードしたp12ファイルをクライアント環境にインストールする手順は次ページを  
ご確認ください。

## 参考: p12ファイルのインポート手順

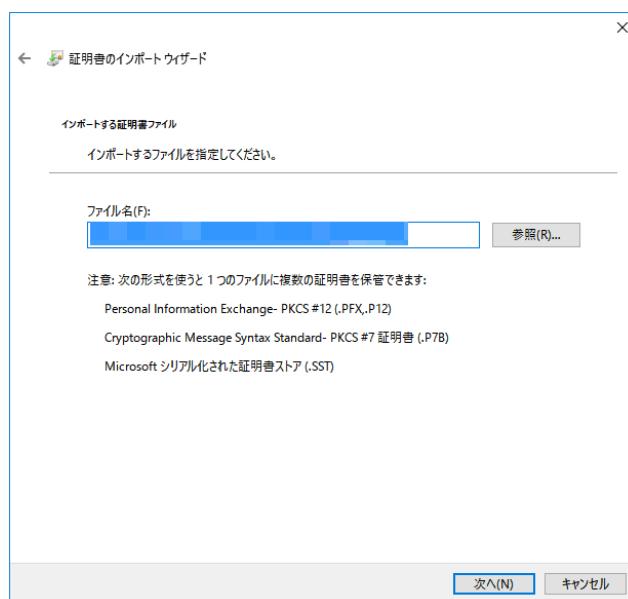
1. ダウンロードされたp12ファイルをダブルクリックします。



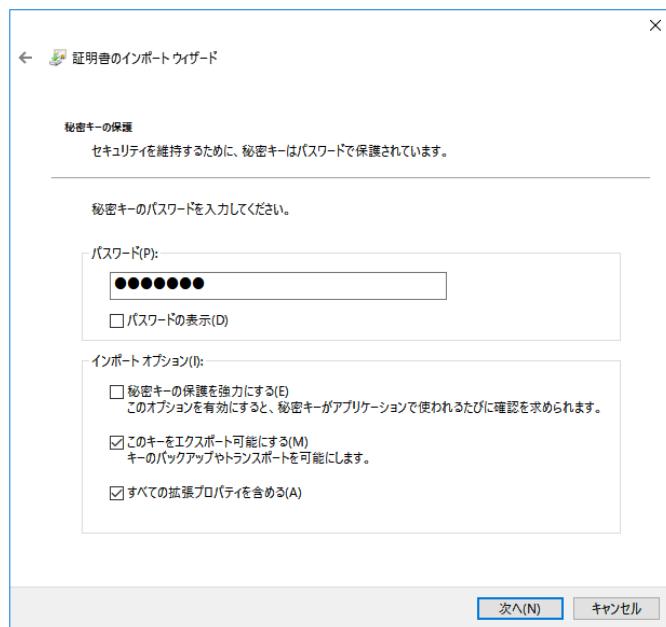
2. 起動した証明書インポートウィザードで「次へ」をクリックします。



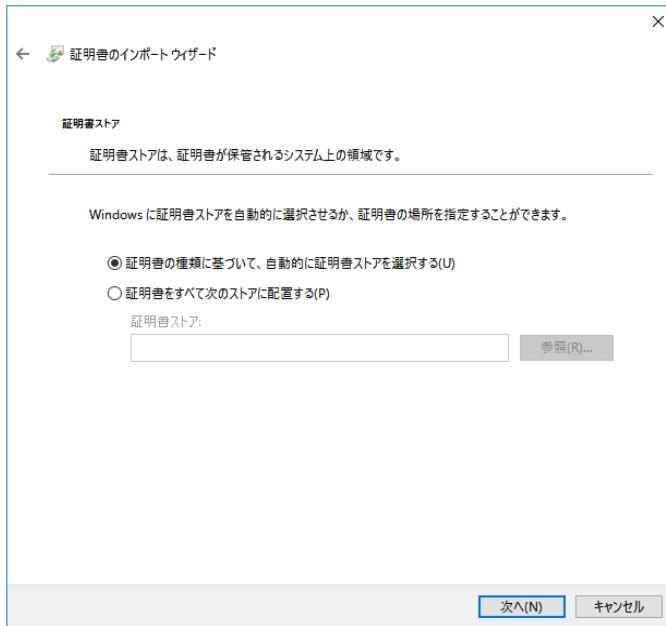
3. インポートするファイル名を指定する画面で「次へ」をクリックします。



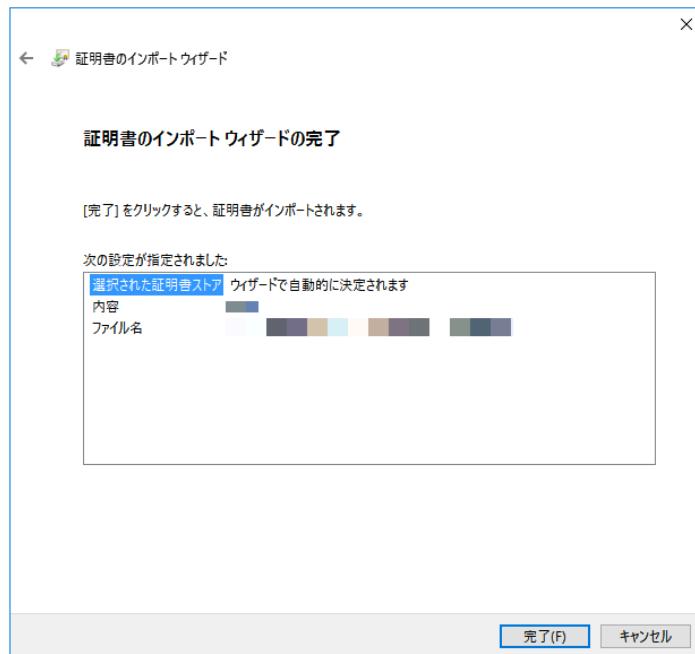
4. 証明書取得時に設定したパスワードを入力します。  
「このキーをエクスポート可能にする」チェックをONにして「次へ」をクリックします。



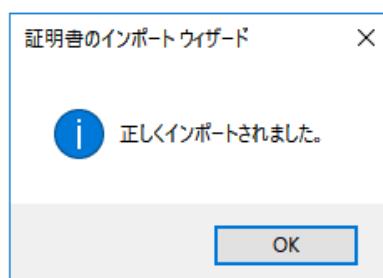
5. 「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を選び、「次へ」をクリックします。



6. 「証明書インポートウィザードの完了」画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。



7. 「証明書インポートウィザード」画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



クライアント環境への証明書ファイルのインポートは完了です。

メールソフトへの設定については以下のメーカーFAQサイトをご確認ください。

(参考)一般的なメールで利用するための参考手順書(デジサート・ジャパンサイト)  
<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO23911.html>